

ITOZU YORU ZOO～夜の動物園

幻想的な夜の世界を作り出すライトアップに加え、クリスマスイルミネーションが園内をロマンチックに彩ります。

闇に現れる動物たちやジャングルを思わせる豊かな木々など、昼間とはまったく違う顔を見せる「夜の動物園」。

あなたも動物たちとクリスマスをお過ごしませんか



開催日時 12月21日(土)～23日(月・祝)
営業時間 9:00～19:00 開園!
料金 通常の入園料(夜間料金は有りません)

★夜だけの限定イベントもお楽しみ下さい!★

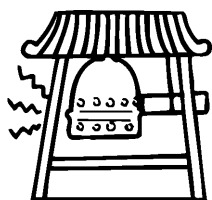


干支の引継式 ヘビ→ウマ

毎年恒例の「干支の引継式」を、下記のとおり今年最後の営業日に行います。なお、新年は1月2日から開園いたします。

来年も、当園をどうぞよろしくお願ひいたします。

- 日 時 12月29日(日)12:00～12:15
- 場 所 到津の森公園 ロバ舎周辺にて
- 干支代表 巳年代表: アオダイショウ
午年代表: ロバ



※なお、年末年始は12/30(月)～1/1(水)まで休園し、新年は1/2(木)から開園いたします。(1月2日・3日は10:00～17:00の営業です。)

天候などの都合により変更・中止することがあります。どうぞご了承下さい。詳しくは、HP もしくは到津の森公園(651-1895)まで、お問合わせ下さい。

森の仲間たち



「到津の森公園」公園事務所
北九州市小倉北区上到津 4-1-8
Tel 093-651-1895 〒803-0845
<http://www.itozu-zoo.jp/>

森のお便り 12月号 2013年

発行・編集 「到津の森公園」「森の仲間たち」13年12月1日発行 通巻130号

到津の森のクリスマスフェア 12月1日(日)～25日(水)

※火曜日は休園

今年もクリスマスの季節になりました。

フェア期間中は、園内にクリスマス音楽が流れ、あちこちにクリスマスのデコレーションが登場します。動物たちにケーキのプレゼントなど、イベントももりだくさん!

あなたも動物たちと一緒にクリスマスを過ごしませんか?

☆動物たちにクリスマスのプレゼント☆

★飼育スタッフお手製のケーキをプレゼント!

どんなふう食べるかな?

●ゾウ 12月21日(土)・22日(日)・23日(月・祝) 各日11:30～

●チンパンジー 12月22日(日)・23日(月・祝)・25日(水)

各日12:15～ ※25日は来園者の手作り

●タヌキ 12月21日(土)・22日(日)・23日(月・祝)各日17:00～

★来園者が手作りします。あなたも参加してみませんか?

※要事前申込(ヤギをのぞく)

●キツネザルにクリスマスのごちそうをプレゼント

12月21日(土) 13:30～ ※4組限定

●ウサギとモルモットにクリスマスのごちそうをプレゼント

12月22日(日) 15:00～ ※6組限定

●チンパンジーにクリスマスケーキをプレゼント

12月25日(水) 10:30～ ※6組限定

上記3イベントとも、12/4～電話にて事前申込受付

(先着順に受け付け、定員に達し次第受付終了)

●ヤギにクリスマスツリーをプレゼント

12月23日(月・祝) 10:30～飾り付け/15:30～プレゼント



森のなかま・マンドリル

到津の森公園の人気者「マンドリル」に7年ぶりの待望の赤ちゃんが誕生して3カ月。

お母さんのココちゃんは初めての妊娠と出産、そして子育て、いろいろと心配な事もありましたが、無事に出産、初めてとは思えないほどの子育てぶり!!

(赤ちゃんを逆さに抱く!!なんてこともありました(^_^;)…)

ココ母さんからの愛情、そして初めての子育てを温かく見守る仲間、そして、そして、ココの子育てとマンドリルたちを温かく見守ってくれている皆さんのおかげで、元気一杯、おてんばに(笑)成長してます!!

お顔は、すっかりマンドリル顔になってきましたが、まだまだ生まれて3カ月。おっぱいを飲む姿や、お母さんの胸に抱かれて寝る姿は、とても可愛らしいですよ。

最近では、ココお母さんから離れて遊ぶことが増え、赤ちゃんの遊ぶ姿と、それを見守るココお母さんの姿に、癒されますよ。

ではでは、到津の森公園のHPでもタイトル「Cocos` ベイビー」で、その成長ぶりを随時アップしています。また最新版は、マンドリル運動場前の掲示板「マンドリル日和」でも、貼り出していますよ。ぜひ、そちらもご覧ください(^_^) /



飼育展示係 延吉 紀奉

花暦師走

立冬を過ぎて朝晩は冷えても、昼間は風もなく暖かい「小春日」。そして季節の進んだこの頃、青空は穏やかで過しやすい日を「冬日和」。あまりのありがたさに「冬麗」という讃辞まで与えられています。

そんな日は体をうんと伸ばして「到津の森公園」へ出かけてみましょう。まずはライオンの仔「茶々丸君」に挨拶。

日に日に大きくなって今が可愛い盛りで、何を見つけてもジャレついています。特に小さい人間の子供を見つけると走り寄って、お得意の猫パンチをくり出し、遊んで欲しいとおねだりの様子。もちろんガラス越しだけどね。たっぷりした冬毛をまとった動物達は日だまりで昼寝をしたり、人間を見物したり・・・。

ケージの周りの木々はタラヨウ・モチノキ、森の散歩道にはマンリョウ、茂みの陰にはヤブコウジ等、赤い実がたくさん見られます。

「里の生き物館」の外れではナンテンが見事に実を付け冬日に映える事。常緑樹とされていますが、寒風の吹く頃には、葉先から赤く色づいてゆきます。西日本に自生しますが、案外野性のあるものは少なく、庭先やトイレの周りに植えられ、平凡な植物と思いついでしまっています。

「難転」として魔除けやまじないに用いられ、お祝い事の鯛やおこわには葉が添えられ、お箸としてお馴染みですね。

薬効もよく知られ、咳止め・強壮・吐き気止め・食あたり・歯肉炎と大変有用とされていますが、葉を煎じて服めばニンニクの口臭に効くとは面白い。

でも私の一番のお気に入りには歳末の道の駅等で、巨大なナンテンの枝をどっさり求めてくる事。細々とした仕事の後、これ又大きな瓶(かめ)にどんと投げ入れて眺めれば、まずは正月のしつらえも目鼻がついたとホッとします。

さあ馬歳がやってきますよ。

文：花咲くおばさん